

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後藤デイスサービス ギフトラーニング			
○保護者評価実施期間	令和8年 6月 15日		～	令和8年 6月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	令和8年 6月 8日		～	令和8年 6月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 6月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小学校1年生から中学校2年生の児童が在籍しており、学年が異なるため様々なことを学ぶことができる。	上級生が下級生に教える体制を作っている。	自立度に合わせた療育活動を企画し、成功体験を増やしていく。
2	安心感を持って通所できる場所の提供。	一人一人に寄り添い、その子の気持ちを大切にしながら関わりを持つようにしている。	学校での様子や家庭での様子を保護者様と密に連絡を取り合う。
3	活動プログラムが固定化されないよう工夫し、自立度に合わせた療育を行っている。	子ども達が主体的に活動を考える機会を設けている。	自信を持って様々なことに挑戦できるようサポートする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子どもと活動する機会が少ない。	地域施設(高齢者含む)との関わりがない。	グループ内での施設(高齢者含む)交流を行っているため、他事業所へも交流を広げていきたい。
2	家族への支援やきょうだい同時の交流の機会が少ない。	保護者様同士が交流する場が少ない。	参観等を通して、保護者様同士で関わりが持てるようにする。
3	ご家族様等も参加できる研修会の機会が少ない。	ご家族様も参加できる研修のご案内ができていない。	ご家族様が安心して子育てができるよう、研修会など情報提供を行っていく。